

平成 22 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	太鼓でこやす駒場事業
事業主体 (連絡先)	駒場子安太鼓の会 代表 松村 良子 電話：FAX 0265-34-2027 E-mail syunken@syunken.com
事業区分	主となる区分 (8) 関連する区分 (3)
事業タイプ	ソフト
総事業費	272,000 円 (うち支援金：272,000 円)

事業内容

- ・会員と楽曲制作者によるワークショップで地区の歴史文化を掘り出し、楽曲のテーマを決定、最終的な楽曲への仕上げは制作者に委託しオリジナル曲「獅子豊山」が完成。H23/4/3 の地区春季祭典に披露予定
 - ・完成した楽曲を習得するため指導者を依頼し 6 回の太鼓教室を開催した。実質は、製作者の好意（無償指導）により、計 13 回を実施した。
 - ・地域行事「山吹天伯峽ほたる祭り」等を通じて地元高森北小学校の太鼓クラブ「フォータル太鼓」と交流演奏会を行いながらアピールし、会員から地区住民への楽曲伝習を進めてきた。
 - ・日頃の活動を地域の方々に理解・協力いただくよう「子安太鼓通信」を 3 回発行、駒場地区を中心に配布。
 - ・楽曲製作を行いながら、24 時間テレビ、福祉施設等への訪問などを行い、子安太鼓の演奏を通じて PR を行ってきた。
-
- ・楽曲製作を通じて、地域の歴史文化等を知る事ができ、伝統芸能の継承と、新たな文化創造の下地ができた。
 - ・楽曲製作及び芸術文化活動により地区住民の交流と一体感が醸成された。
 - ・子どもメンバーが 4 家庭 7 人から 10 家庭 17 人に増加。大人メンバーも 6 人から 9 人に増加。このような仲間がオリジナル曲を伝承する担い手となると期待される。



【子ども達の練習風景】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

【目標・ねらい】

- 歴史文化、伝統芸能の継承と新たな文化創造
- 芸術文化活動による、地区住民の交流と一体感の醸成

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

- ・オリジナル楽曲の継承者数の拡大を進め、3 年後 (平成 25 年) には地区内各戸 1 名が演奏できるようにする。
- ・まずは地区行事で区民に披露し、福祉施設や保育園などへ披露し交流活動を継続。次いで地域行事「山吹天伯峽ほたる祭り」で地元高森北小学校の「フォータル太鼓」と交流演奏。さらに町の行事「たかもりふるさと祭」出演とステップアップし、将来的には伊那谷文化芸術祭への参加を目標とし、内外にもアピールを行いたい。
- ・この間、引き続き地区住民への楽曲伝習を進めていきたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。